

# 兵庫保険医新聞

第1995号

2022年1月25日

発行所 兵庫県保険医協会  
http://www.hhk.jp/

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31  
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801  
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)  
振替01190-1-2133

(会員の購読料は会費に含まれています)

## 阪神・淡路大震災27年メモリアル集会

# 復興は生活再建を第一とせよ



松岡先生がフロア発言し復興計画のあり方を深めあった

被災者本位の災害復興を実現させよう——。1月16日、「阪神・淡路大震災27年メモリアル集会」(主催:阪神・淡路大震災 救援・復興兵庫県民会議)が「すべての災害被災者に暮らし再建できる公的支援を」をテーマに神戸市内で開催され、120人が参加した。塩崎賢明神戸大学名誉教授が記念講演し、協会からは武村義人・川西敏雄両副理事長、松岡泰夫評議員が参加した。

塩崎氏は阪神・淡路大震災「んだ経験」をもとに「大震災後の復興まちづくり」に取り組 災と復興災害—住宅・生活再

主張	社会保障充実に逆行する 高齢者負担増を阻止しよう	2面
	兵庫県学校施設アスベスト調査結果	3面
研究 面	保険診療のてびき 心不全—その病態から新規薬物治療まで(上)	6面



新長田の再開発地域を歩く

## 被災者の生業を破壊

長田メモリアル集会

火災による被害が大きかった長田区では、1月17日、協会神戸支部も参加する震災復興長田の会が、「長田メモリアル集会」を開催。神戸市会議員の森本真氏が、新長田再開発の検証について講演し、39人が参加した。森本氏は、被災後2カ月で決定した復興都市計画は被災

建と復興予算」と題して講演。阪神・淡路大震災直後に被害の実態調査のため、建物倒壊や住宅の被害を現地調査し、その中で現地で生活再建をめざす被災者が自力で仮設住宅を建設している状況を把握。災害救助法に基づき、行政による資金援助は実施可能だったと指摘した。また塩崎氏は、兵庫県が「創造的復興」をスローガンとして打ち出したが、大型開発を推進し、被災者目線の復興を行わなかったと指摘。その結果、コミュニティが破壊され、被災者の借り上げ公営住宅からの追い出しなどの問題が生じたとした。この傾向は東日本大震災でも顕著だとし、生活再建を第一とした、避難所の抜本的改善や速やかな災害公営住宅の提供等が求められるとした。東日本大震災被災地からは、東日本大震災復興・復興みやぎ県民センターの小川静治氏が「創造的復興」は惨事に便乗した過剰復興」と題して報告。村井嘉浩宮城県知事は創造的復興として、仙台空港や水道事業の民営化等を

掲げたが、被災者の生活再建につながるものではないと指摘。復興を口実とした過剰地域への過剰な投資は税金の無駄遣いであり、現状に見合った計画とすべきだとした。ひよご震災復興借り上げ住宅協議会運営委員の段野太一氏は「借り上げ住宅」問題の総括的検証」として報告。自治体は入居者に対して退去を要求し、従わなければ提訴する姿勢を示したが、協議会の運動により、兵庫県や西宮市などの多くの自治体で、話し合いで解決に導いたと成果を紹介。残る住民は神戸市の1人で健康不安を抱えており、協議会は継続入居を求めて市と話し合いを進めるとした。

復興県民会議代表委員の畦布和隆氏が、主催者挨拶の中で、新型コロナウイルスで発生した災害について報告し、被災者生活再建支援法の拡充へ引き続き運動していくとした。集会の最後に参加者は、憲法25条に基づいて税金の使い道を改め、被災者の暮らしと生業の再建等を求めるアピールを採択した。

## 12・16国会要請行動 歯科医療の拡充求め、国会議員に要請

盛山議員ら6氏と面会



盛山議員(中央)に歯科医療拡充を要請

協会は12月16日、国会議員へ要請行動を実施。武村義人・川西敏雄・白岩一心各副理事長、鈴木明彦理事と「保険で良い歯科医療を」全国連絡会会長の雨松真希人歯科技工士が参加し、「歯科医療費総枠拡大」「患者窓口負担軽減」が必要として、協会が取り組んだ「保険でより良い歯科医療を求める」要請署名の紹介議員の引き受けを要請。盛山正仁衆院議員(自民党)ら6氏が面会に応じた(詳細は2面)。

1995年1月17日の阪神・淡路大震災から27年を迎えました。明石海峡を震源とするM7.3の地震は、神戸市を中心に甚大な被害をもたらした。犠牲者は6434人に達しています。NHKによると、地震当日に亡くなった5036人のうち、3842人は地震から1時間以内に亡くなられ、このうち9割が圧迫死と推測されています。このように具体的数字に及ぶのは躊躇しますが、記憶を新たに、犠牲になった方々とその家族、友人、知人の皆様に思いを馳せ、防災、減



1・17を震災の教訓を継承する機会に  
理事長 西山 裕康

災への努力を怠らないため必要です。新聞、TVだけでなくネット上にも震災特集が少なくなく、画像や動画もありませんので、ご覧いただき震災について考える機会にしたいだけだと思います。この震災を教訓とし、消防やレスキュー体制の高度化や広域連携が進められ、医療に中心に甚大な被害をもたらした。また、自衛隊や自治体との協力、耐震補強の見直し等の防災対策が進みましたが、まだ不十分な点も少なくなく、その改善努力も鈍化しているように思われます。防災計画や防災マニュアル、防災教育、防災・避難訓練の充実だけでなく、各個人の避難先や連絡方法の確認、防災グッズの整備・更新、家具の転倒防止対策も重要です。

津久井進弁護士(兵庫県弁護士会会長)によりますと、災害は「その社会の課題を一気に表出させる」「普段から準備していないことはできない」とのことです。広原盛明氏(元京都府立大学学長)は「地震は自然現象、災害は社会現象、復興は政治現象」と述べています。

近い将来災害は必ずややって来ます。震災後に生まれた世代が2割を超え、コロナ禍により追悼式典は縮小あるいは減少していますが、教訓を継承する機会としなければなりません。

最近の気象状況をみても、近い将来災害は必ずややって来ます。震災後に生まれた世代が2割を超え、コロナ禍により追悼式典は縮小あるいは減少していますが、教訓を継承する機会としなければなりません。

今月22日で「核兵器禁条約」が発効して1年が経過した。昨年12月末現在の署名国は86カ国、批准したのは58カ国となった。この条約の成立に貢献したとして、ICANがノーベル平和賞を受賞することは記憶に新しい▼かつてトランプ政権は小国に対してこの条約を批准することは間違っていた選択だ」と脅しをかけた。しかし条約を歓迎する世論は急速に拡大し、おひぎ元の米全米市町会議がこの条約を歓迎し、政府に対して全会一致で即時に核廃絶の行動をとることを決議した▼一方で、NPT再検討会議がコロナ禍で再延期となり、条約締結国会議も同様に再延期されかねない情勢である。日本のオプザバー参加を求める声は大きい。政府は全く聞く耳を持たない。かたやNATOの一員として米国の核の傘にあるドイツは、国民世論に加えて、政権交代のためか、オプザバー参加を決定している▼さて意外なことに1月3日、国連安全保障理事会の常任理事国であり、核兵器を保有する米露英仏中の5カ国が「核戦争に勝者なし」との共同声明を発した。しかしながら内容は推して知るべしであり、そもそも対立が激化する米露中が「共同声明」を出したところで、核軍縮が大きく進むわけもない。結局のところ、五大国が核兵器を持ち続けられるNPT体制を維持したいだけだと推測される▼しかしこの珍事は、核兵器廃絶に向けたさまざまな運動や世論が広がりを見せていることが根底にあることは間違いない。頑張ろうではないか(無)

## 燭心

今月22日で「核兵器禁条約」が発効して1年が経過した。昨年12月末現在の署名国は86カ国、批准したのは58カ国となった。この条約の成立に貢献したとして、ICANがノーベル平和賞を受賞することは記憶に新しい▼かつてトランプ政権は小国に対してこの条約を批准することは間違っていた選択だ」と脅しをかけた。しかし条約を歓迎する世論は急速に拡大し、おひぎ元の米全米市町会議がこの条約を歓迎し、政府に対して全会一致で即時に核廃絶の行動をとることを決議した▼一方で、NPT再検討会議がコロナ禍で再延期となり、条約締結国会議も同様に再延期されかねない情勢である。日本のオプザバー参加を求める声は大きい。政府は全く聞く耳を持たない。かたやNATOの一員として米国の核の傘にあるドイツは、国民世論に加えて、政権交代のためか、オプザバー参加を決定している▼さて意外なことに1月3日、国連安全保障理事会の常任理事国であり、核兵器を保有する米露英仏中の5カ国が「核戦争に勝者なし」との共同声明を発した。しかしながら内容は推して知るべしであり、そもそも対立が激化する米露中が「共同声明」を出したところで、核軍縮が大きく進むわけもない。結局のところ、五大国が核兵器を持ち続けられるNPT体制を維持したいだけだと推測される▼しかしこの珍事は、核兵器廃絶に向けたさまざまな運動や世論が広がりを見せていることが根底にあることは間違いない。頑張ろうではないか(無)

12・16国会要請行動

保険適用範囲の拡大に理解を示す

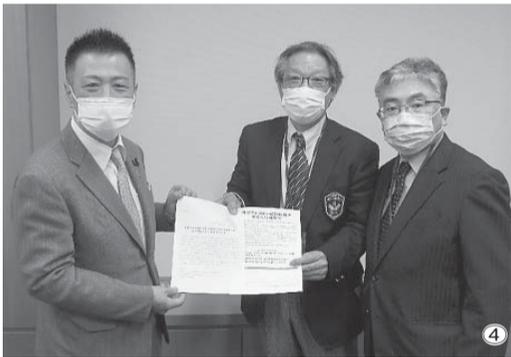
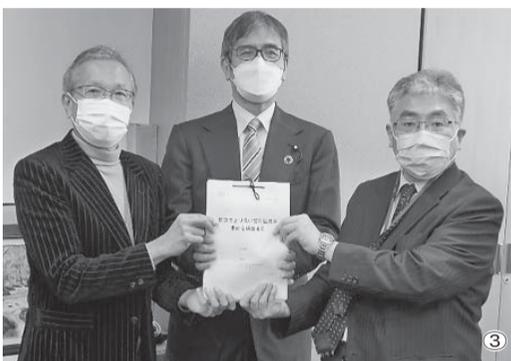
（1面からのつづき）  
 盛山正仁衆院議員（自民）は、要請に対し「コロナ禍において、感染対策を講じて歯科医療を行う現場の困難さはよく聞いている。デジタル化やオンライン化は時代の趨勢で医療界も例外ではない



署名を引き受けた桜井議員（写真①左から3人目）と井坂議員（写真②左端）



宮本議員（写真③中央）も署名を引き受け



要請に応じた維新の会の伊東議員（写真④左端）と一谷議員（写真⑤左から2人目）



経営はコロナ禍前から厳しく、コロナ禍で拍車がかかったものだ。金バラ逆ザヤ問題も国会で取り上げたい。過去に協会も主催した歯科技工問題懇談会に参加し、議会で質問もしたが、技工士問題は改善が必要だ」と意欲を示し、署名300筆の紹介を承諾した。

伊東信久衆院議員（維新の会）は、「鈴木先生とは旧知であり、形成外科医として歯科との連携の大切さも十分に認識している。兵庫協会が医系議員の講演会をしているのであれば是非お話をさせてもらいたい」とした。署名の紹介議員引き受けについては、党の方針で難しいとした。

一谷勇一郎衆院議員（維新の会）は、「柔道整復師として長年開業し、介護事業所も経営しており、医療福祉分野の改善の思いから政治を志した。介護現場での経験から

歯科総行動集會

歯科診療に正しい評価を

宮本岳志衆院議員（共産党）は「歯科診療報酬は、基本的な技術料が長年低く抑えられていることが最大の問題。歯科技工士のなり手が少ないことは、今後の国民医療にとって大きな危機だ。政府に国民と医療者の声を届けた」と署名300筆の紹介を承諾した。

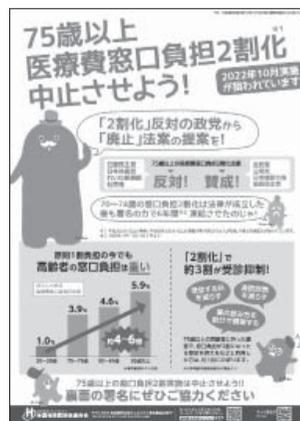
兵庫協会から白岩一心副理事長が、11月に行った歯科技工士交流会を紹介し「歯科技工士会長、連盟会長とも意見交換をし、重たいはずの大臣告示の『7・3』が形骸化しており、適正な診療報酬に改める必要がある。街頭での署名協力の訴えも市民から反響があった。運動の輪をさらに広げよう」と呼びかけた。

また、自民、立憲、維新、国民、共産など21人の与野党の国会議員が集会に駆けつけ「口腔ケアの大切さの啓蒙」「低歯科診療報酬の改善」のため力を合わせることを確認した。

負担増の中止を 医院で署名にご協力ください

政府は昨年、75歳以上の高齢者の窓口負担を2倍化する法案を可決し、今年10月から導入する方針です。しかし、負担増は患者さんの受診抑制に直結し、高齢者の健康をも脅かすものです。

協会は75歳以上の医療費窓口負担2倍化中止を求める署名活動に取り組みます。署名用紙は2月中旬に医療機関へお送りいたします。ぜひ医院で署名にご協力ください。



この件についてのお問い合わせは、☎078-393-1807まで

主張

政府は昨年、一般会計総額107兆円超となる来年度予算案を取りまとめ、今年10月以降の75歳以上の高齢者窓口負担の2割への引き上げが盛り込まれた。長引くコロナ禍で苦しむ患者・国民をいっそう医療から遠ざけるものであり、容認できない。

そもそもこの負担増は、菅前政権下の2020年12月に「全世代型社会保障検討会議」の最終報告に盛り込まれ、2021年6月に、改正法案が自民・公明

社会保障充実に逆行する 高齢者負担増を阻止しよう

医療機関の非協力的な態度にあるとの言説を流布し続けた。国民の命を守る姿勢すら見せず、高齢者の負担増に突き進んだ政権の責任は重大である。

月30円程度である。これに對して、高齢者は現役世代に比べて抱える疾患が多く、窓口負担増による影響はあまりに大きい。政府が主張するような世代間の

公平を表現するならば、疾病に苦しむ患者への負担割合を高めるのではなく、税と保険料による所得再分配を基本とするべきである。政府は社会保障費を抑制し続ける理由として、社会保障費の増大により国家財政が破綻するという医療費増大論を根拠としている。しかし、北欧各国のような福祉国家は財政破綻を起しておらず、

費用の拡充は、医療従事者の雇用創出や賃金引き上げに直結するものであり、経済政策の点からも社会保障費拡充を進めるべきである。コロナ禍の今こそ、国民生活を応援する政策を進める時期であり、患者負担増は中止すべきである。国民世論が高まれば、岸田政権も10月からの負担増は中止せざるを得なくなる。協会では、負担増実施の中止を求める新署名に取り組む。多くの署名を各党の国会議員に届け、さいごまで高齢者負担増中止の世論を高めよう。

会 員 訃 報

- 足立 坦先生 西区 内・外・整・脳科 10月24日 享年77歳
- 植田 竜仁先生 灘区 内・循・リハ科 11月5日 享年55歳
- 辰巳 平通先生 加古郡 歯科 11月17日 享年61歳
- 溝尻源太郎先生 西宮市 耳鼻咽喉科 12月7日 享年72歳
- 山崎 高明先生 東灘区 産婦人科 12月8日 享年92歳
- 古家 敏夫先生 西宮市 皮膚科 12月9日 享年95歳
- 藤本 宏四先生 準会員 産婦人科 1月6日 享年76歳

ご冥福をお祈り 申し上げます

理事会 スポット

◇出席 20人  
 ◇情勢 新型コロナウイルス感染症「第6波」に備え、政府の対策本部は対策の全体像を決定。今夏比3割増の入院受け入れ体制の整備や3回目のワクチン接種を12月以降に医療従事者、高齢者の順で実施すること、感染拡大時は都道府県の判断で無症状者にも無料検査を拡大すること、ワクチン接種証明書のデジタル化などが盛り込まれた。  
 ◇医療運動対策 秋の大型宣言（ラジオ関西コーナー）「医療知ろう」、クイズラリーの実施状況と、「医療提供体制を立て直すため診療報酬の大幅アップ改定等を求める医師・歯科医師要請署名」(目録)が報告された。  
 ◇環境・公害対策部 「伊方の原発3号機 愛媛県知事の再稼働同意に抗議する」抗議声明が了承された。(11月27日 理事会より)



政府が診療報酬の改定率を決定したことを受け、協会は1月8日に抗議声明を発表した。全文を掲載する。

### 抗議声明

2022年1月8日  
兵庫県保険医協会  
第1145回理事会

## コロナ禍だからこそ国民医療を支える診療報酬の 大幅引き上げと患者窓口負担引き下げを —診療報酬マイナス改定に断固抗議する—

厚生労働省は昨年12月22日、2022年度の診療報酬改定について、本体プラス0.43%、薬価マイナス1.35%、材料価格マイナス0.02%、全体でマイナス0.94%とすることを決めた。社会保障費の抑制路線のもと、安倍政権以降、5回連続のマイナス改定となる。

診療報酬は、医療機関を経済的に支えて地域医療提供体制の持続可能性を高めるための原資であり、国民が公的医療保険で受けられる医療の質と範囲、量を規定するものである。

今回の改定では、本体改定率がコロナ禍以前の2020年度の改定率プラス0.55%よりも低い上、すでに実施された感染防止対策に係る外来特例廃止やPCR検査等の評価引き下げに加え、小児の感染防止対策に係る特例(医科)の廃止が盛り込まれた。これでは、コロナ禍で困難を極める医療機関の経営回復は困難であり、地域における医療提供体制をさらに脆弱にする。

今回の改定では「リフィル処方箋」の導入が盛り込まれたが、これは、慢性疾患患者から定期的な受診機会を奪うもので、医師が症状の変化に適した処方箋をできなくなる恐れがある。政府は今年10月から後期高齢者の医療費窓口負担を引き上げるとしており、経済的事情から一層の受診抑制が起こることは明白である。すでにコロナ禍とそれに伴う貧困や格差の拡大による受診控えが生じている中でこれらの政策は、患者・国民の必要な受診を一層抑制し、心身状態の悪化や疾病の重症化をもたらす、命と健康を脅かすもので、医師・歯科医師として到底認めることはできない。

今次改定では、薬価・材料の引き下げ財源の診療報酬本体への振替が行われなかった。2014年から5回連続である。しかし、この振替措置は、1972年の中協協建以来、厚生(労働)大臣や首相が公式に合意し、医療制度の改善のために尊重してきたものである。高薬価が社会的な問題になっている中、この財源こそ活用し、診療報酬本体に振り向けるべきである。

今回の診療報酬マイナス改定は、岸田文雄首相が掲げる「新しい資本主義」が聞き心地のいい政治的スローガンに過ぎず、岸田自公政権の内実には医療費をはじめとする社会保障費を抑制し国民生活に困窮をもたらす一方で、防衛予算をはじめ日米大企業へは莫大な利益供与を続ける安倍・菅自公政権の延長でしかないことを明らかにした。

新型コロナ禍にあって、世界中で効率至上主義や市場原理主義の弊害が指摘されている。今こそ、新型コロナ禍にあって利益を溜め込む大企業や資産をさらに増やす富裕層に自分の負担を求めて財源を確保し、医療をはじめとする社会的共通資本を国の責任で支え、国民生活を豊かにする政治への転換を行うべきである。

診療報酬を大幅に引き上げ、公益医療を提供する医療機関の運営を安定させることこそ、いま求められているコロナ対策であり、国民が安心して医療を受けられることにつながる確かな道である。私たちはマイナス改定に抗議し、診療報酬大幅引き上げと患者窓口負担の引き下げを求める。

### 保険医のための医薬品、医療材料、医療機器の共同購入事業

## M&D保険医ネットワーク

- 協会会員の開業医はどなたでもご利用OK。
- 40年の歴史と実績をもつ大阪府保険医協同組合が母体となって運営し、医薬品・医療器材・歯科器材・生活関連商品を数多く取り扱っています。
- ご注文は電話、FAX、Webオンラインから。
- Webサイトから、最新の取扱商品・価格がご覧いただけます。利用方法はお問い合わせください。  
URL <http://e-mdc.jp/>
- ご利用者・ご希望者の協会会員には、1カ月に1回「medical net」(共同購入案内)をお送りします。



M&D保険医ネットワーク ☎06-6568-7159

### 融資部より 京都銀行提携融資制度

## 特別金利キャンペーン実施中!

2022年1月1日現在

資金種類	利率	限度額
運転資金	1.075% → 0.675%	1000万円
設備資金	1.075% → 0.675%	1億3000万円
新規開業資金	1.275% → 0.875%	6000万円
子弟教育資金	1.275% → 0.875%	3000万円

※1000万円までは原則、担保不要  
※歯科は+0.2%、新長期プライムレート連動  
※診療報酬振込口座の社保・国保いずれか片方指定

協会と京都銀行の提携融資制度は、期間限定の特別金利キャンペーンを実施しています。通常より年0.4%優遇金利となります。借り換えも可能、手数料も通常より優遇していますので、ぜひご利用ください。

まずはお気軽にお問い合わせください。☎078-393-1805 融資部まで

## 医科保険請求

# Q and A



### 〈新型コロナ感染症に係る診療報酬上の取扱い〉

Q1 新型コロナウイルス感染症疑い患者の受診が増えてきたが、当該患者の診察に伴い算定できる点数を改めて確認したい。

A1 新型コロナウイルス感染症であることが疑われる患者に、必要な感染予防策を講じた上で外来診療を実施した場合、下記の点数が算定できます。  
①～③は全てまたは二つを同時に算定することも可能です。

①「院内トリアージ実施料」(300点)  
②乳幼児感染予防策加算(50点)…6歳未満の患者に限ります。小児科を標榜していない医療機関でも算定可能です。

③「二類感染症患者入院診療加算」(250点)…県より発熱等診療・検査医療機関に指定されており、新型コロナの診療・検査が可能であることを自院のホームページ等で公表している医療機関に限ります。

Q2 新型コロナウイルス感染症の確定患者に診療を実施した場合、算定できる点数はあるか。

A2 院内トリアージ実施料に加え、外来診療の場合は「救急医療管理加算1」(950点、1日につき)が、往診等の場合は救急医療管理加算1の3倍に相当する点数(2,850点、1日につき)が算定できます。

Q3 新型コロナウイルス感染症疑い患者に抗原検査等を行い、同日に結果が陽性となり、その結果を踏まえ新型コ

ロ感染症と診断し、診療を実施した場合、当該診療から救急医療管理加算1を算定できるのか。

A3 算定できます。また、当該診療で院内トリアージ実施料や二類感染症患者入院診療加算を算定していた場合でも併算定可能です。

Q4 A3の場合、初・再診料や院内トリアージ実施料、二類感染症患者入院診療加算、抗原検査等、救急医療管理加算1、点滴・処方等の費用は、公費の対象となるのか。

A4 検査料・判断料は行政検査の公費(第1公費)に、救急医療管理加算1、点滴・処方等の費用は宿泊・自宅療養公費(第2公費)になります。それ以外の初・再診料や院内トリアージ実施料、二類感染症患者入院診療加算は公費の対象となりません。なお、新型コロナ検査の点数は下表の通り変更されておりますので、ご留意ください。

Q5 自宅・宿泊療養を行っている者に対して、医師が電話や情報通信機器を用いて新型コロナウイルス感染症に係る診療を行った場合も算定できるのか。

A5 院内トリアージ実施料や救急医療管理加算は算定できませんが、二類感染症患者入院診療加算は主として診療を行っている保険医が属する1つの保険医療機関において、1日につき1回算定できます。

検査項目	旧点数 (~2021年 12月30日)	現行点数 (2021年12月31日 ~3月31日)	4月1日以降
SARS-CoV-2核酸検出(検査委託)	1800	1350	700
SARS-CoV-2核酸検出(検査委託以外)	1350		700
SARS-CoV-2・インフルエンザ核酸同時検出(検査委託)	1800	1350	700
SARS-CoV-2・インフルエンザ核酸同時検出(検査委託以外)	1350		700
SARS-CoV-2抗原検出(定性)	600		300
SARS-CoV-2抗原検出(定量)	600		560
SARS-CoV-2・インフルエンザウイルス抗原同時検出(定性)	600		420

### 歯科定例研究会

## 摂食嚥下障害の基礎について

日時 2月13日(日)14時~ 会場 協会5階会議室  
講師 九州歯科大学歯学部口腔保健学科  
多職種連携推進ユニット教授 藤井 航先生  
定員 80人(事前申込順)

Zoom視聴希望者はysng@doc-net.or.jpへ、メールの件名を「2/13 歯科定例研Zoom視聴希望」とし、本文に①医療機関名、②参加者氏名、③電話番号、④職種を記載し、2月10日までに送信してください。会場参加希望者は、☎078-393-1809まで

## 医学部受験 MEP

幼児から大学受験生まで

生徒が第一! 選べる指導形態

- 家庭教師  
夜の授業も安心  
移動時間のロスなし  
遠方派遣実績多数
- 個別指導塾  
過去問・教材充実  
個室自習室完備  
スタッフへの進路相談

後期生募集中

セカントオピニオン  
予備校や学校などのメイン学習に沿った形でプロ講師がフォロー・プラスαの授業を行います。学習の習慣づけ、成績の上位キープ、記述式問題への対策などに最適です。

オンライン授業  
遠隔地の方・感染リスクが心配の方なども、医学部受験レベルの上質な講師の授業を変わらずオンラインで受講することができます。

今月のワンポイントアドバイス  
2022年度共通テストの結果  
詳細は MEP 特集記事へ <https://www.mep-jp.com/blog/advice>

後期本科生  
受験まで学習をトータルでコーディネートします。

まずはお問い合わせください  
~個別相談 実施中~  
<https://www.mep-jp.com>  
06-4309-6515  
FAX 06-4309-6520  
info@mep-jp.com  
twitter @MEP98195068 Line @638mpacy YouTube 医学部受験 MEP

道後温泉

ふなや (下)

(前号からのつづき)

松山市の医師会の先生方も個人的によく利用される「ふなや」には、レストラン「葵」など飲食のスペースもある。ちなみに葵は昭和天皇が「ふなや」に宿泊された際、約200種の植物が生育している庭園で徳川家の家紋「葵」に似た苔を発見し命名

されたものである。「ふなや」は和食とともに肉料理など洋食にも力を入れている。和食料理長には松山市出身で「ふなや 葵」の料理長を経て和食料理長となり、2008年には当時皇太子(今上天皇)の御食膳を調理した久保田昌司氏、フレンチシェフには2016年愛媛マイスターの1人で全日本司厨士協会四国地方愛媛県本部常任理事の手塚洋介氏と、2人の料理長がいる。ちなみに高浜虚子は「漱石氏と私」の中で、鮎屋で漱石と当時珍しかったヒフテキを食べたことを回想している。

今回は、瀬戸内の新鮮な魚介類と地元で採れたての瑞々しい野菜を素材にした料理を楽しむため、和食を選択した。食前酒のアイソールは早摘みかんや純米酒を混合したりキュールで、キリッとした酸味があり、口当たりも良く、たちまちいい気分になれる。別注文も可能で、フロント階の売店で購入もできる。

先付けは、蒸した石川芋を玉子豆腐の地と一緒に蒸して切り口が石垣のようにみえる石垣豆腐に煮穴子を乗せたものと、地元で獲れた猿海老の塩茹に胡麻酢を掛けたもの。見た目も楽しくアイソールを引き立たせる。

碗はスズキの葛打ちと湯葉と小メロンなどの塩仕立てと、伊佐木の煮つけ。その横に二段料理箱が登場する。箱の中には鯛、イカなどのお造りと、カツオのたたき、蒸し鱧など。見た目も楽し

前田達生のほっこり旅 湯宿旅 ②

今回は、瀬戸内の新鮮な魚介類と地元で採れたての瑞々しい野菜を素材にした料理を



ふなやのレストラン葵での夕食

も楽しんで

粗目の伯方の塩「フルール・ド・セル」も一緒に提供された。この塩の荒味が大好きで、鯛飯にふりかけると鯛の旨味を一層引き立たせる。

道後温泉 ふなや  
部屋数：58室  
〒790-0842 愛媛県松山市道後湯之町1-33  
電話：089-947-0278、0120-190-278  
FAX：089-943-2139  
ホームページ：http://www.dogo-funaya.co.jp  
E-mail：dagoosen-funaya@dogo-funaya.co.jp

【西区 前田 達生】

投稿員 PDDCAから考えたオミクロン株対策

西宮市 伊賀 幹二

昨年末時点において、海外ではオミクロン株がコロナ感染症のメインとなった。それにより日本での水際対策としての空港検疫は、コロナが最初に報告された2020年1月と比較して、きわめて厳しくな

った。当初の規定では、飛行機で一人でもオミクロン株患者ができれば、同乗者全員が濃厚接触者とされ、自宅管理で社会活動を一時的に中止しなければならなかつた。

水際対策に関して、P(計画)に含まれるその目標、方法およびその成算性をどのように考えているのだろうか? 目標はもちろん「蔓延の防止」である。しかし、「重症者数を抑える」ということを最終

の上位目標と考えれば、蔓延しても死亡者が少ないなら、濃厚接触者への行動制限は妥当なのだろうか。すでに市中感染が発生している状況下でのこのような制限は、新型インフルエンザ発

生時のものものしい検疫を彷彿させる。無症状であっても蔓延国から帰国すれば数日の自宅待機がルールである。しかし、日本で初めてのオミクロン株が判明したアメリカの女性は、自宅待機中に友人と濃厚接触し、その男性は発熱があったにもかかわらず外出してサッカー観戦をした。検疫での水際対策として、「自宅待機」の要請だけではなく、実現可能な罰則をセットとしなければならぬ。

オミクロン株が市中感染症になっている現在、政府は不安な人に対して無料で検査することを決定した。検査が陰性なら安心してもらうというのは、1カ月前には政府が不可能としていた陰性証明をしていることになる。

無症状の濃厚接触者に対する自宅待機に加えて、オミクロン株の集団感染に係る全員への毎日のPCR検査も国として義務化することができれば、症状とPCR陽性の推移からオミクロン株感染者の全体像を捉えられ、オミクロン株の疫学データとなりえる。

オミクロン株への感染よりも、濃厚接触者となり公的な休業保障なしの2週間自宅隔離という不安の方が、私にはおそろしく感じ

ISR アウトソーシング サポート グループ

社会保険労務士 <b>ISR 梨本</b> 働き方改革策定 労働条件・ハラスメント	合同会社(LLC法人) <b>ISR パーソネル</b> 副業推進支援 人材紹介・リーダー育成	株式会社 <b>アイ・エス・アール</b> 公的保険データ分析 レセプト管理・マイナンバー
経営者会議 労働保険事務組合	ISR e-Sports シニア躍動・共生社会	ISR サテライトオフィス ウェブ会議・リモートワーク

信頼・向上 そして社会貢献 50th

ISRグループ 検索  
〒650-0026 神戸市中央区古湊通1丁目2番 (ISRビル)  
(業務案内) TEL 0120-366-761



保険医協会の共済制度

ドクターのあらゆるリスクに 充実した保障と丁寧な対応

格安の保険料と高い配当還元

休業リスクに! 非営利だから掛金を安く保障を手厚く

グループ保険 + 新グループ保険

休業保障制度 + 所得補償保険

休業損害補償 (天災やコロナ禍で休診した損害に)

医師紛争リスクに / 医師賠償責任保険

もっとあるリスクに / 自動車保険、火災保険、医療保険、ガン保険

協会の共済はご加入内容をまとめて管理。ワンストップサービスを提供します。

デフェル 積立年金「DefL」と「保険医年金」募集は4月1日開始です  
お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805

\* 共済部だよ!

2021年に保険医年金を解約、または年金受給された方は申告をお忘れなく

2021年に保険医年金を解約された方は、利息を一時所得として申告する必要があります。また、年金として受給中の方は、1月初旬に大樹生命より送付された「生命保険契約にもとづく年金のお支払内容報告書」(はがき)を参照の上、雑所得の申告をしてください。

〈保険医年金の申告額の計算〉  
一時所得 = (一時金受取額 - 払込掛金 - 50万円) × 2分の1  
雑所得 = 年間支払額 - 年間必要経費 (対応する掛金額)

※他に一時所得や雑所得がある場合は、それぞれ合算して申告してください。

生命保険料控除の申告について

保険医年金は一般生命保険料控除(旧制度)の対象です。「生命保険料控除証明書」は、昨年11月にお送りした積立金通知書に記載されています。

積立年金「DefL(デフェル)」の「一般型」は一般生命保険料控除(新制度)、同「DefL(デフェル)」の「個年型」は個人年金保険料控除(新制度)の対象となります。「生命保険料控除証明書」は昨年10月に各ご加入者宛に送付しております。

お問い合わせは、共済部 ☎ 078-393-1805まで

# 保険診療 のてびき

-739-

## 心不全—その病態から新規薬物治療まで—(上)

神戸市立医療センター中央市民病院循環器内科部長 古川 裕先生講演



兵庫 県保険医協会

☎ 078-393-1801

Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

### はじめに

超高齢社会を抱えるわが国では、高齢心不全患者が急速に増加し、効果的な診療体制の構築が大きな課題となっている。このため、全ての医療者はもちろんのこと、広く一般市民に心不全を正しく理解してもらう必要があることから、2017年10月には、「心不全とは、心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。」とする一般の方々向けの定義が、日本循環器学会と日本心不全学会から発表された。心不全診療の場も専門性の高い医療機関からより多くの医療機関へと広がりつつあり、各地域の事情に沿った地域連携が不可欠な状況になっている。

心不全はあらゆる心疾患が進行すると辿り着く症候群であり、中等症以上の心不全の予後は不良である。左室駆出率(LVEF)が低下した心不全(HFrEF)に対する薬物治療はレニン・アンジオテンシン系阻害薬、β遮断薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬といった心保護薬を中心とし、顔ぶれは長年変わらなかったが、最近、いくつかの新しい心不全治療薬が日本で使用可能となり、これら新規薬物治療薬の治療対象や注意点などに関する理解が必要となっている。

### 心不全の病因、病態と診断

心筋梗塞などの冠動脈疾患、拡張型心筋症などの心筋疾患、心臓弁膜症、高血圧性心疾患など、あらゆる心疾患が進行すれば心不全に陥る(図1)。こうした疾患の多くは加齢により有病率が高くなるため、高齢であればあるほど心不全の有病率は高くなる。心不全は心臓の機能障害により、うっ血と低灌流の二つの病態のいずれか、または両者による臓器・組織障害を来す症候群である。

うっ血に関しては、左房→僧帽弁→左室→大動脈弁→大動脈以降の動脈の左心系での血流うっ滞により、

そのさらに上流にある肺にうっ血が生じ、呼吸困難などの症状を呈する左心不全と、右房→三尖弁→右室→肺動脈弁→肺動脈の右心系での血流うっ滞により全身のうっ血を生じ、浮腫や胸水・腹水貯留などが生じる右心不全とで症状、所見が異なる(図2)。左心不全であっても重症では右心不全も合併し、両心不全の状態となる。

心不全には病期、症状、経過と病態、LVEF、血圧、血行動態などさまざまな観点からの多くの分類法がある。そのうち、LVEFによる分類では、LVEFが低下した心不全(HFrEF)、保持された心不全(HFpEF)、軽度低下した心不全(HFmrEF)、回復した心不全(HFrecEF)に分類される。HFpEFにはHFrEFで治療効果が証明されている心保護薬の多くが効かないという問題がある。

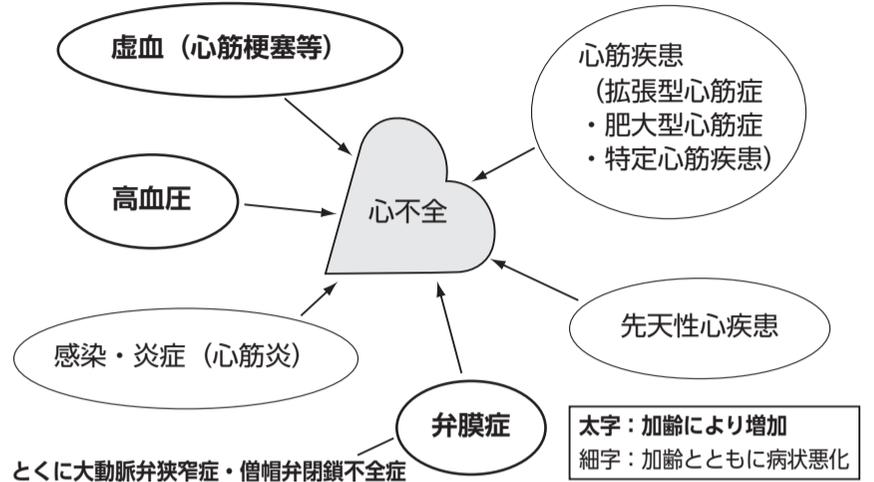
心不全は上記のような症状、身体所見の他、心エコー検査などの生理検査やBNP/NT-proBNPなどの採血検査などにより診断される。とりわけ心エコー検査は、心臓の形態や機能に関して非常に多くの情報が非侵襲的に得られるため、心不全の病態や原因の把握、治療方針の決定のために欠かせない検査である。

### 心不全診療における地域連携

急性心不全あるいは慢性心不全の急性増悪により緊急入院となる高齢心不全患者は併存症を多く持ち、治療への反応が悪く、在院日数が長くなり、急性期拠点病院の病床を圧迫し、地域の急性期診療への大きな負担になる。

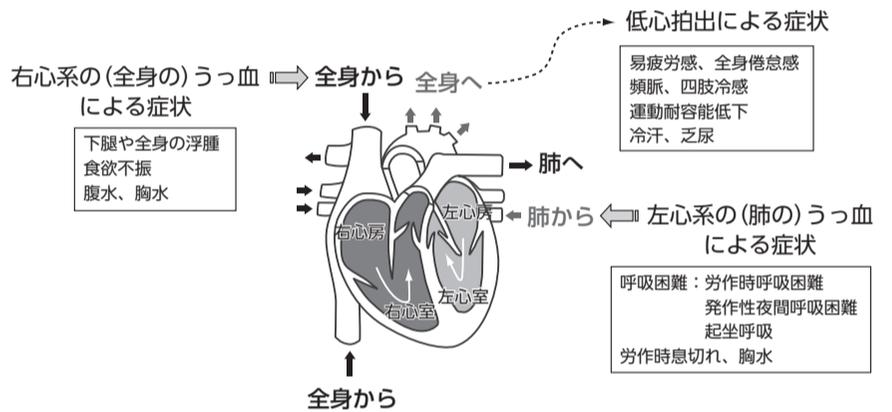
高齢心不全患者はもともとADLが低いことが多い上に、心不全入院により入院前よりもさらにADLが低下して自宅や施設に戻ることも多い。再入院予防には心臓リハビリテーションなどによる包括的な疾病管理や身体機能の維持が効果的であるが、高齢心不全患者の多くは入院中も心リハ室での集団リハ参加まで辿りつけず、個別のプログラムでリハを受

図1 心不全の定義と原因となる基礎疾患(加齢との関係)



心臓の機能の障害により、うっ血および低灌流による臓器・組織障害に由来する症状を呈する症候群。あらゆる心疾患の終末像で心不全を呈し得る。

図2 心不全の病態: 左心不全と右心不全、うっ血と低拍出



心不全ではうっ血と低心拍出による症状が現れる。左心不全によるうっ血(左心房の上流となる肺内のうっ血)と右心不全によるうっ血(右心房の上流となる全身のうっ血)の典型的な症状を示す。

けることになり、退院後の外来心リハへの通院もできない。そのため、在宅リハなど、居住地かその近隣でのリハビリが必要となる。したがって、心不全患者の疾病管理では、急性期病院から在宅までの関係する多職種の医療者が、地域連携を通して患者情報や診療方針・目標を正確に共有して、シームレスな医療を提供することが鍵となる。

当院では、神戸市内の訪問看護ステーションとの連携により、心不全患者の在宅リハ連携を行っている。当初行った無作為化試験では、①介

護保険の見直しと適正使用、②連携する訪問看護ステーション所属の認定理学療法士による積極的在宅訪問リハビリ、③電子ツール(バイタルリンク)を用いた遠隔診療・セルフモニタリングにより、心不全入院から退院後6カ月間での死亡/再入院、医療費を有意に減少させ、身体機能を改善させることが示され、以降も可能な範囲で通常診療として継続している。

心不全患者が増加するなか、慢性期の診療の場をできるだけ急性期病院から地域のクリニック等に移すとともに、各医療機関が持つ機能によって、急性期～回復期にかけての診療の役割分担を行うことも重要である。

神戸市と近郊の医療圏では、多くの急性期病院、回復期病院、クリニックが参加し、神戸市医師会の協力も得て、神戸心不全ネットワークを構築・運営し、定期的な講演会や多職種の医療者向けの勉強会を開催、神戸版心不全手帳を用いた診療の標準化、効率化、質の向上を目指している。また、情報発信の場としてWEBサイトを開設しており、COVID-19の第1波により当院を含め神戸の急性期病院に院内クラスター感染が相次いだ際には、病床運用ページを開設し、地域の循環器急性期診療機能を維持すべく情報交換を行った。

(次号につづく)

税務部より

全医療機関が対象

1月31日締切

### 新型コロナウイルス感染拡大防止継続支援補助金

まだの方は今すぐ申請を!

すべての医療機関に対し、感染拡大防止対策費の補助金申請締め切りが月末に迫っています。下記をご確認の上、忘れずに申請ください。

#### 1. 対象機関と上限額

- ①無床診療所(医科・歯科) 8万円
- ②病院・有床診療所(医科・歯科) 10万円
- ③薬局・訪問看護事業者・助産所 6万円

#### 2. 対象経費

2021年10月1日~12

月31日までの、新型コロナウイルス感染症に対応した感染拡大防止対策に要した費用

※感染拡大防止対策のための費用であることが求められています

#### 3. 申請手続

締切 1月31日(月)  
方法 インターネットを利用し、厚労省ウェブサイトの特設申請ページから電子申請します。インターネットでの電子申請が困難な方は、紙の申請用紙を送付いたします(1月28

日正午まで)ので、協会事務局☎078-393-1807までご連絡ください。

厚労省ウェブサイトへは、右記QRコードまたはURLからアクセス  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_21485.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_21485.html)



申請の詳細は厚労省ウェブサイトをご確認ください。

問い合わせ先 厚生労働省医療提供体制支援補助金コールセンター☎0120-336-933(平日午前9時30分から午後6時まで)

この件についてのお問い合わせは、兵庫 県保険医協会税務経営部☎078-393-1807(平日午前10時~12時、午後2時~5時)まで

# 兵庫県保険医協会

## これからの研究会・行事のご案内

2月の診内研

### 第582回診療内容向上研究会

## 高齢者診療における 身体診察のエッセンス

日時 2月26日(土) 午後5時～

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室

※講師は来場せずZoomによる講演となります。  
※会員の先生方には可能な限りZoomによるオンライン視聴をお願いしておりますが、インターネット環境その他でZoom視聴が困難な場合はご来場ください。

講師 市立福知山市民病院 総合内科医長兼研究研修センター長 川島 篤志先生

無料

身体所見の重要性は理解していても、何を診たらいいのかわからない、教えてくれる人がいない、と嘆いている方はまだまだ少なくないのかもしれない。もともと初期研修医・医学生を含めた若手医師向けに、どんな時にどんな身体所見を取るによって、診断や重症度判定の検査前確率をあげられるのか、ということ意識した「身体所見の小テスト」というWSを開催してきました。それを、複数疾患に罹患している高齢者を診るにあたって、「これだけは診られるように！」とポイントを絞った「高齢者診療における身体診察のエッセンス」として、簡単に現場に直結する所見を、みんなで楽しく理解してもらうWSに進化(?)させました。

事前配布問題をみてもらっていると円滑かもしれませんし、Gノートという商業誌の2020年2月に「誰でもできる！高齢者の身体診察」としてもまとめているので、お時間があればご覧下さい。医師以外の方もお気軽に参加できる内容です。【川島記】

### Zoom視聴のお申し込み

申し込み 右のURLまたはQRコードからお申し込みください。案内メールが送付されます。

<https://is.gd/MDxLop>



来場参加 ※Zoom視聴が困難な方等

FAX 078-393-1820

### 国際部オンライン研究会

## 移民・難民コミュニティでの医療

日時 2月27日(日) 午後2時～3時30分

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室 (Zoom併用)

講師 神奈川県横浜市 港町診療所・内科医 山村 淳平先生

来場定員 40人(事前申し込み順)

日本で「移民・難民」と聞くとあまり馴染みのないように聞こえますが、アジア各国から来た人々は工場や農家、飲食店、コンビニなどで欠かせない労働者となっており、その中には非正規の移民や難民、無国籍者も存在しています。また、入管施設でスリランカ人女性が必要な医療が受けられず、亡くなってしまった事件は記憶に新しいことと思います。彼らの健康状態や医療の提供はどのようになっているのでしょうか。移民・難民コミュニティの現状とその医療の実態についてお話いただきます。



著書：移民がやってきた

無料

### Zoom視聴のお申し込み

申し込み URLまたはQRコードからお申し込みください。  
<https://onl.tw/Zk8Rr2g>



来場参加 FAX 078-393-1820

### 税務経営部

## 青色(白色)確定申告研究会

日時 2月6日(日) 午後1時～4時

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室 (Zoom併用)

講師 田口 智弘税理士(協会税務講師団)

参加費 1,000円

※『保険医の経営と税務2021年版』資料代 ※医経研会員は無料

確定申告のシーズンがやってきました。未収入金・未払経費の計上や棚卸、家事関連費の除去、減価償却など決算をし、確定申告の準備をしていかなければなりません。

本研究会では、決算・申告の基本的なポイントをお話しするとともに、経費の「実額計算」と「診療報酬の所得計算の特例」(措置法)を例示するなど、申告・節税について誤解がないかを検討します。税務調査に備えてのポイントも解説します。今年は新型コロナ関連給付金の取り扱いについてもご説明します。

入会随時受付

### Zoom視聴のお申し込み ※会員のみ

申し込み URLまたはQRコードからお申し込みください。  
<https://bit.ly/3dzBPER>



来場参加 ☎ 078-393-1807 FAX 078-393-1802

## 今後の研究会・行事予定

### 診療内容向上研究会

【第583回】

日時 3月12日(土) 午後5時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室(オンライン併用)

講師 昭和大学病院リウマチ膠原病内科助教 高橋 良先生

【第584回】

日時 4月23日(土) 午後5時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室(オンライン併用)

講師 大阪医科薬科大学病院総合診療科科長 鈴木 富雄先生

### その他 研究会・セミナー

薬科部研究会

テーマ 薬剤師と訪問看護との連携を考える

日時 3月5日(土) 午後4時～

会場 兵庫県保険医協会6階会議室(オンライン併用)

講師 ハートフル訪問看護ステーション所長 杉本 初枝氏

来場定員 25人 参加費 1,000円(会員無料)

確定申告個別相談会

日程 3月5日(土)、6日(日)

税務経営個別相談日

日程 2月5日(土)、6日(日)、13日(日)、20日(日)

会場 兵庫県保険医協会会議室

相談時間 午後1～4時の間の1時間

※各相談日前の木曜日までに要予約、各相談会の料金はお問い合わせください

### 県下各地の行事

【淡路支部】ミニ勉強会

日時 2月8日(火) 午後8時30分～

会場 (リモートミーティング)

話題提供 淡路市 栗田 哲司先生

【北播支部】政策研究会

テーマ 医療費抑制政策の転換について

日時 2月16日(水) 午後8時～

会場 小野市・加東市医師会館2階講義室(オンライン併用)

講師 協会理事長 西山 裕康先生

### Zoom視聴可能な行事の申し込み方法(協会会員のみ)

メールの件名を、Zoom視聴の申し込み欄のメールの件名にし、本文に①医療機関名 ②お名前③電話番号-を記載の上、研究会前日までに各アドレスへ送信してください。案内メールを返信します。

来場参加の方 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を絞って開催しますので事前にお申し込みください。会場に手指消毒液をご用意、会場換気を致します。マスクはご持参ください。

※未入会の方は入会の上ご参加ください。



兵庫県保険医協会

## これからの研究会・行事のご案内

## 歯科医療安全管理対策研究会

院内感染防止対策に係る施設基準対応研修  
(歯初診)

日時 2月13日(日) 午前11時～正午

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室

講師 新須磨病院 歯科・口腔外科医長 小林 正樹先生

定員 80人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を絞って開催しますので事前にお申込み下さい。  
会場に手指消毒液をご用意、会場換気を致します。マスクをご持参下さい。

参加費 1,000円 受講証発行します

お問い合わせは ☎ 078-393-1809 FAX 078-393-1802

## 薬科部研究会

外来で診る感染  
(気道感染症・尿路感染症)

日時 2月19日(土) 午後4時～

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室(オンライン併用)

講師 済生会兵庫県病院 経営管理部参事AST専従 竹村 敏也先生

来場定員 40人 参加費 1,000円

厚労省の「抗微生物薬適正使用の手引き」の冒頭に以下の文言がある。  
「抗微生物薬は現代の医療において重要な役割を果たしており、感染症の治癒、患者の予後の改善に大きく寄与してきた。その一方で、抗微生物薬には、その使用に伴う有害事象や副作用が存在することから、抗微生物薬を適切な場面で適切に使用することが求められている。近年、そのような不適正な抗微生物薬使用に伴う有害事象として、薬剤耐性菌とそれに伴う感染症の増加が国際社会でも大きな課題の一つに挙げられるようになってきている。不適正な抗微生物薬使用に対してこのまま何も対策が講じられなければ、2050年には全世界で年間1,000万人が薬剤耐性菌により死亡することが推定されている」。  
抗菌薬使用量の多くは外来処方でも処方されるため、外来での感染症治療の適正化が望まれる。そこで今回は、外来でよく診る感染症である気道感染症と尿路感染症について病態、検査、診断、治療について解説する。  
【竹村記】

## Zoom視聴のお申し込み

URLまたはQRコードからお申し込みください。

申し込み <https://bit.ly/3C7JDYo>

来場参加 FAX 078-393-1820

## 医院経営研究会 特別研究会

## 医療機関のハラスメント対策

日時 2月5日(土) 午後2時30分～5時30分

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室(オンライン併用)

講師 嶺山 洋子 特定社会保険労務士(トータル人事・労務オフィス代表)

参加費 3,000円(医経研会員は無料) 来場定員 50人(先着順)

対象 医療機関の院長・事務長、労務担当職員など

※医院経営研究会(月額2,000円)にご入会いただきますと、毎月、研究会のレポートをお送りします。

## Zoom視聴のお申し込み

URLまたはQRコードからお申し込みください。

申し込み <https://bit.ly/3rYK5a1>

来場参加 FAX 078-393-1820

## Zoom視聴可能な行事の申し込み方法(協会会員のみ)

メールの件名を、Zoom視聴の申し込み欄のメールの件名にし、本文に①医療機関名②お名前③電話番号-を記載の上、研究会前日までに各アドレスへ送信してください。案内メールを返信します。

## 歯科定例研究会

## 摂食嚥下障害の基礎について

日時 2月13日(日) 午後2時～5時

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室(オンライン併用)

講師 九州歯科大学歯学部 口腔保健学科 多職種連携推進ユニット教授

九州歯科大学附属病院 口腔リハビリテーションセンター長 藤井 航先生

定員 80人(事前申込順)

私たちの生活において「口から食べる」ということは、エネルギーを得ることだけではなく、人生の大きな楽しみの一つであることは言うまでもありません。しかし、脳卒中後遺症などの何らかの疾患により「飲むこと」や「食べること」ができなくなる「摂食嚥下障害」は増加しており、それに伴い肺炎で亡くなる高齢者も増加しています。その患者数の増加に対する摂食機能療法(摂食嚥下リハビリテーション)を展開するために、多職種連携は重要であり、連携をうまく行うためにも基礎を知ることが重要です。

そこで、今回は摂食嚥下障害の基礎についてVF、VEの実際などの動画を交えて解説する予定です。本講演が、皆様の日常臨床の一助となれば幸いです。  
【藤井記】

お問い合わせは ☎ 078-393-1809 FAX 078-393-1802

## 保険請求事務講習会

## 保険請求事務講習会(医科・初級)

日時 2月20日(日) 午前10時～午後3時

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室(Zoom併用)

定員 来場参加…40人(満席になりました)

Zoom参加…100人(受付中)

参加費 7,000円(テキスト・資料代含む)

プログラム 保険診療とは/窓口業務/点数の解説/薬剤料の計算/診療報酬請求の実務/レセプト作成実習と解説(外来分)

## Zoom視聴のお申し込み

URLまたはQRコードからお申し込みください。

申し込み <https://bit.ly/3K6RSZG>

来場参加 ☎ 078-393-1840

## 新規開業医研究会

最低限知っておくべき新規指導対策、  
保険請求、税務経営の基礎知識

日時 4月24日(日) 午前10時～午後5時

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室

参加費 5,000円(昼食・資料代含む)

※未入会の方は、入会の上ご参加ください

- |    |                            |
|----|----------------------------|
| 午前 | ○新規個別指導対策<br>○保険診療と保険請求の要点 |
| 午後 | ○新規開業に必要な税務の知識<br>○開業時の労務  |

## お問い合わせは

医科：078-393-1817 大野/歯科：078-393-1809 本田まで

お申し込み FAX 078-393-1802

会場

## 兵庫県保険医協会

元町駅から南徒歩10分兵庫農業会館向かい

神戸市中央区海岸通1丁目2-31 神戸フコク生命海岸通ビル

お問い合わせは ☎ 078-393-1801

